

令和7年度 山形県青年の家主催事業「防災×若者フォーラム 2025」

1 目的

東日本大震災後も、熊本や北海道、能登半島地震など大きな地震が発生している。また、全国各地で豪雨災害が発生するなど、自然災害の激甚化が進んでおり、ここ山形県でも大きな山火事や水害が起きており、例外ではない。日本全国において災害の発生が懸念される災害大国日本において、次世代を担う若者の防災意識と社会参画意識の育成が急務である。地域社会の未来の担い手である青少年に、対話と実践を通し、「助けられる」から「助ける（共助）」への意識の転換を図る。

2 主催 山形県青年の家

3 対象 県内の中高生、大学生、ボランティアサークル指導者、福祉関係者、地域防災関係者など 定員50名程度（応募多数の場合は人数調整させていただく場合があります）

4 会場 山形県青年の家（天童市小路一丁目7-8）

5 期日 令和7年9月14日（日）

6 講師 元宮城県石巻西高校校長 防災士 齋藤幸男 氏

7 内容・日程

9:00～ 9:30 受付開始（ロビー）

9:30～ 9:40 オープニング

9:40～14:30 ワークショップ「災間を生きる君たちへ～災害は忘れる前にやってくる～」

（12:00～13:00 昼食休憩）

14:30～15:30 「あきらめない心～希望は絶望のど真ん中に生まれる～」

15:30～16:00 若者からのメッセージ

「災間を生きる者として～命と向き合い、いのちをつなぐ～」

16:00～16:15 振り返り

16:15～16:30 クロージング

補足 高校の教育課程で地理総合が必修科目になったことを受けて、方法論としてのアクティブラーニングがさらに必要となってくると思われる。今回のワークショップはこのような背景をふまえて実践するものであり、各学校における防災教育や教科の授業にも生かせるように工夫されている。

8 参加費 520円（昼食代420円、保険料100円）

9 持ち物 筆記用具、内履き、スマホやタブレット端末、イヤホン

※ 青年の家のwi-fiを利用し、動画視聴の場面があります。

10 申込 チラシ及び、下記のURL、QRコードから申し込むか、または、別紙申込書に記入（入力）のうえ、FAXまたはメールで申し込んでください。〔締切 8/29（金）〕

11 その他

（1）当日撮影する写真は、HPに掲載したり記録用資料として活用させていただいたりすることがあります。承諾できない場合はお申し出ください。

（2）9月5日（金）午後5時以降のキャンセルは、昼食代・保険料を実費で負担していただきます。

↓ 申し込み URL 及び QR コード

<https://forms.gle/FYGHRenWAASLhUHx9>



〔連絡先〕 山形県青年の家

担当：研修課長・主任社会教育主事
吉田 幸宏

TEL：023-654-4545

FAX：023-652-2007

E-mail：yoshidayuk@pref.yamagata.jp